

発行/山古志村役場 947-02 新潟県古志郡山古志村大字竹沢乙461 ☎(0258)59-2330代 ■編集/総務課 ■印刷/大川印刷株式会社 ■1月1日発行

お知らせ

普及所から  
農改コーナー  
新春の初夢

「味覚の里、山古志」  
長岡班長 室橋 眞  
管理水田の意義と言う題で、日本有数のシンクタンクである三菱総合研究所が次のようなことを発表している。  
平成三年に水田の外部経済効果を金額に換算すると、水田の洪水防止機能一兆二千三百十億円、水資源かん養五千九百五十三億円、土壌浸食防止三百七十億円、アメニティ創造十一兆八千七百億円、都市住民への憩いの場提供二兆八千億円。

アメニティ創造とは、稲の大気浄化機能の他に、野生生物の生息地としての役割などを指す。  
右の金額を合計すると十六兆円を越し、コメの年間生産額四兆円の四倍強となる。コメを商品としてだけとらえるのではなく、稲作産業の多様な機能を考えるべきだと、新年を迎え、私達も自信を持って農業に取り組みたいものです。

今回も山古志村について私が見た初夢の一部を紹介します。  
〈久しぶりの家族旅行〉  
東京を出発して、はや三時間五十九分、走行距離三百九・五キロ、高速道路を真っしぐら、ようやく山古志村の入口に到着だ。

紅葉を始めた山々に点在する錦鯉の養鯉池を見ながら、スキー場に隣接するログハウスで軽い昼食をとる。お陽様のおいがする村特産のハザ干し米は夕食まわしとし、トーストを注文。  
パンに木イチゴジャムをつける。村にも野生の木イチゴが自生していたが、トゲがあったり、果実が小さい物だった。しかしこの木イチゴは外国からの輸入種、ラズベリー、ブラックベリーとも呼ばれ、真紅色、黒色、黄金色と三種類の実があり、多雪地でも作り易くおいしい果樹。二丁野集落で平成五年から施策され村内に普及した果

樹とレストランのシェフが説明してくれた。  
白い陶磁器に入った生クリームを浮かせたパンプリンスープ。材料は村特産の「雪化粧」カボチャを使ったもの、都会では味わえないスープである。  
グラスに入れたジュースは、黄金色の木イチゴを使ったもの、「古志の園」のネーミング、さわやかな味を口に含んでカエデの紅葉を満喫です。 次号につづく。

長岡警察署の  
電話番号が変更

警察では、地域のみなさんから、県下の警察署加入電話番号を、よりわかりやすく利用していたため、「☎☎-〇一〇番」の統一を図っております。  
長岡警察署の電話番号が、次により変更となります。  
◎新しい番号 三八〇二一〇  
◎変更の日時 二月一日 午前十時から

人権擁護委員に  
長島忠毅さん

昨年の十一月十五日付で人権擁護委員として、長島忠毅さん(虫

亀)が、法務大臣から委嘱されました。  
人権擁護委員は、国民に保障されている基本的人権を守るために置かれています。相談は無料で、秘密は守られますので人権に関する問題(私的制裁、名誉や信用の侵害など)でお困りの方は、お気軽にご相談ください。  
委員は長島さんのほかに、星野博さん(竹沢)です。

税のフロムナード

フランスの  
生活水準課税

フランスには、納税者の申告所得がその生活状態よりも著しく低い場合には生活水準を示す物の保有

有状況に基づいて、税務当局が所得を見積もる制度があります。例えば、家屋を所有していればその賃貸価格の五倍、ボートの場合はトン数と馬力に応じた価格をその納税者の所得と見なして課税対象とするものです。  
このような外観による課税は、いかにも個人のプライバシーを尊重するフランスらしい制度ですね。



あけましておめでとうございませう  
みんなのふれあい広場できたよー

人口の動き (5.11.30現在) ■人口 2,767人(-13) 男 1,388・女 1,379 ■世帯数 773(±0)  
■11月中のうごき □出生0 □死亡5 □転入2 □転出10

3月6日(日)古志の火まつり のステージショー 前川清 さんに決定



山古志村長 酒井省吾

謹んで新春の御祝詞を申し上げ、村民皆様のご清祥を心からお慶び申し上げます。

昨年は夏らしい日差しもないまま秋が訪れるという、歴史的な冷害不作に見舞われ、地震、津波、台風、水害、山崩れなど各地で大きな災害が多発するなか、幸い私共山古志村では大災害もなく過すことが出来た事を、何よりと思っております。

縄をなったり門松を飾ったりして迎えたお正月、昔ながらの風習も姿を消しつつありますが、元

農村はどうなっていくのか、特に私共のような山村農業は極めて不安なものがあります。政府はこのような農家への対策を早急に、手厚く実施するなどして、将来展望の持てる農政を積極的に行うよう強く望むものであります。

政治改革の見直しも立たず、経済不況は益々深刻の様相を増しているなかで新年をむかえたところですが、今年こそ国民の期待にこたえて、明るい年となりますよう切望してやみません。

今年もまた、雪が少ない冬のなかではないかといわれていますが、昭和三十八年一月下旬、ほぼ十日間連続降り続いた雪で其の後二週間も交通を途絶させ、生活を混乱させた「三八豪雪」として私たちの記憶に深く刻みこまれていました。

雪国を新たな視点から見直す契機となった、あの年から三十年たちました。

最近では「五六・五九豪雪」と記憶に新しいところですが、当時とは比べものにならないほど雪に強くなりました。近隣市町村への通勤通学、「古志高原スキー場」「古志の火まつり」など雪国の生活が安心して、楽しいものになってきました。今後更に高齢化への対応、若者の定着するむらづくりに向かって飛躍の年にしたいと思っております。



村民の皆様、明けましておめでとうございます。

平成六年の新春を迎え、謹んでご挨拶申し上げます。

昨年の三月には任期満了による議会の改選の際には、私共一同、皆様方の信任を頂き、新議会として、心新たに出發致しました。大変なご苦勞をお掛け致しましたことに、衷心より厚く御礼申し上げますと共に、親愛なるふるさと、山古志の村政発展と住民生活向上のため、切磋琢磨しながらも、一

致協力し、満身の努力を傾注する事をお誓い申し上げます。

今度とも、村民各位のご指導とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

さて、平成五年度を顧みます時、今世紀最大とも言われる冷夏により全国的に農作物、特に米作農家の方々は、かつてない打撃を受けられたうえに、年末には、ウルグアイ・ラウンドにおいて、今までは、心配しながらも、聖域と信じていた、コメ市場の部分開放を正



山古志村議会議長 樺澤三治郎

新しい年、平成六年が山古志村と村民の皆様にとりまして、平和で、実り多い年でありませうよう心から祈念致しまして、新年のごあいさつと致します。

# 12月村議会定例会

## 12補正予算など議案を可決

第四回村議会定例会は先月の十四日から十六日までの会期で開かれました。

議案は、長岡地域広域行政組合の設立や各会計の補正などの、十二議案が慎重審議の結果、いずれも原案どおり可決されました。このほか公共住宅の建設や老人家庭の雪おろし対策に、一般質問が行われました。

### 人事関係

山古志村教育委員会委員の任命同意について

教育委員の金内武治さんの辞任に伴い、後任に坂牧明さん(四十九歳・種子原)の任命が同意されました。



坂牧さん

### 条例関係

長岡地域広域行政組合の設立に

ついて

長岡地方拠点都市地域に指定された十三市町村で組織し、設立は平成六年三月一日です。

この組合では、広域市町村圏計画の策定及び推進に関する事務を始め、拠点都市地域整備基本計画の策定及び推進や振興整備のための基金による事業の計画、実施などの事務を行います。これに伴い、長岡地域広域市町村圏協議会は廃止されます。

山古志村一般職の職員給与に関する条例の一部改正

人事院勧告に準じ給料や手当を引き上げました。

### 補正予算

一般会計(補正第四号)

歳入歳出それぞれ、一、八〇〇万円を増額し、総額三億三、九〇〇万円となりました。

特別会計(補正第一、二号)

国民健康保険会計 九五万円

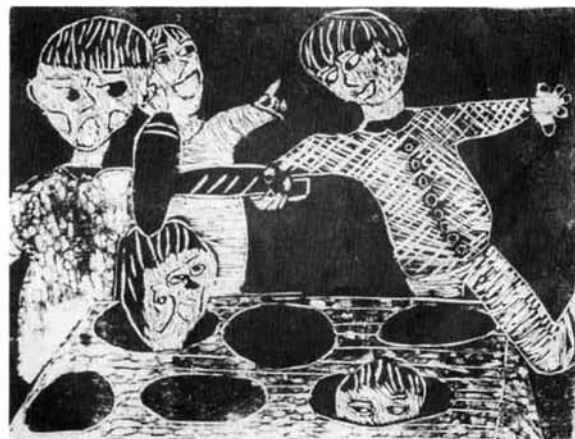
診療所会計 六〇〇万円

歯科診療所会計 三〇万円

老人保健会計 一、〇九六万円

それぞれ増額しました。

### 〈版画〉特賞



服の模様が一番気をつかいました。なぐられている人の顔をうまく表現できたと思っています。

池谷小学校4年 畔上 義行くん (完二さん方)

### 入賞おめでとう



機械とバックの色がわかるように色を工夫した。少しなめになっちゃった。

池谷小学校5年 畔上 咲子さん (進さん方)

### 〈絵画〉奨励賞



# わが成年にあたって一言!



俊亮ちゃん

平成3年12月30日生まれ 星野俊行・広美さん(長女)

—山中—

ただ今、おしゃべり勉強中!  
おぼえたての言葉をまねて、うれしそうに一生懸命おしゃべりして、楽しませてくれます。寒々なんて、へっちゃら。毎日元気に走りまわっています。



## わが家のスター

昭和45年生まれ

川上佐緒里さん

種 芋原  
(川上 三司さん方)



明けまして

おめでとございます。社会人として六年目を迎える今年、うよ曲折しながらも、自分なりに何とか乗り越え、現在に至っている訳ですが、年女という事に改めて、月日の流れの早さを感じています。

「二四歳」という年齢の響きに自分の持つイメージと現在の自分が自身に掛け離れている事に若干の戸惑いを持ちながらも、常に前向きに、今だから、今こそ出来る事にチャレンジして、日々の日常生活の中で人との出会い、視野を広げて物事を見たり聞いたりしながら、自分自身、更に向上していきたいらと思っています。最後に、皆さんにとっても良いお年であります様に...

昭和33年生まれ

小池 正瑠さん

桂 谷  
(小池五郎作さん方)

私も今や二児の父となり可愛い子供の成長を家族みんなで喜び、家族と一緒に暮せる今の自分を大変幸せに思います。

私達の年代は、学校を卒業すると都会へ就職という時代でみんな村から出て行き、私にとって非常に寂しく思いました。老人福祉や高齢者問題が提起され、老人ホームや憩いの場が作られる世の中ですが、家族一緒に住み親は子を、子は親を面のみながら暮す方が年寄りにとって嬉しいに違いありません。我家でも親から孫の面倒をみてもらい、できた時間をスポーツや旅行そして時には親孝行と有意義に使い、充実した生活を送っています。家族が一つ屋根の下で暮らして行ける村づくり、そんな、21世紀の山古志を期待します。



昭和21年生まれ

五十嵐 勇さん

虫 亀



明けましておめでと

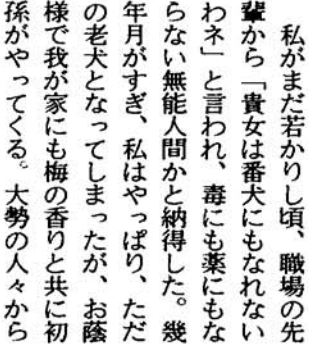
「おめでとうございます」月日の経つのは早いもので、今年で四回目の成年を迎えました。何よりも家族みんな、健康で新年を迎えられたことは、大きな喜びです。

新年を迎え、元旦の計は、健康と和「が私の「夢」希望でもある。錦鯉の生産に努力して行きたいと思っています。また、五回目の成年を迎える時は、平凡ではありませんがこの山古志で、孫の顔・娘の花嫁姿、が見られるように明日にむかい一歩一歩、努力したいと思っています。本年も良き年でありますように心よりお祈り申し上げます。

昭和9年生まれ

畔上 澄江さん

橘 木  
(畔上 市松さん方)



明けましておめでと

私がまだ若かりし頃、職場の先輩から「貴女は番犬にもなれないわネ」と言われ、毒にも薬にもならない無能人間かと納得した。幾年月がすぎ、私はやっぱり、ただの老犬となってしまったが、お蔭様で我が家にも梅の香りと共に初孫がやってくる。大勢の人々から祝福される事と思うと、とても嬉しい。もう、トレンディドラマに、うつつなどめかしていられない。先ずは、メダタシ、メダタシ。私と同じ千支でこの世に誕生する孫に、初対面を果たしてないが、立派な番犬となって、心から、此の地を愛し、終の棲み家にしてもらいたいものである。



末端の地区に二十数年住んでみて、公共物の利用が交通面で不便だと言うのが実感です。二考を。

大正11年生まれ

浅染 伊吉さん

木 篋



明けましておめでと

「何時になったら七十二歳になるのかなあと思っていたのにもう成年に、過ぎて見れば早いものでした。

私達の年頃の人は戦争、戦争で私も従軍しました。復員してみれば食糧不足で増産、増産で、今考えるより良くなったものだと思います。それが、今はどうでしょうか。何一つ不自由なく暮らしているのも皆さんが一生懸命頑張ってきたからだと思います。これからは、私も年ですので、せめて人様に迷惑をかけないよう心がけたいと思っています。昨年は何かと良いニュースは聞かれなかったようですが、今年はいよいよ年となりますようお体に気を付けて頑張りましょう。

## 進路指導学習で 村長教壇に

さる十一月六日山古志中学校で、三年生を対象とした進路指導学習に、酒井村長が講師に招かれて行われました。

進路選択時期に当り、村における今日的課題や今後の展望などを認識され、今後の指針に役立ててもらおうと行われたものです。三年生二七人の教壇に立った村長は、村の生い立ちや古志郡のゆらいなど、歴史を積み重ねてきた村の姿、地方拠点都市地域指定などで都市化機能の整備が進められ、ゆとりある生活環境の整備が期待される中、自分自身をみごとくとも、国際化に対応できる広い視野をもってほしいと、約四〇分にわたり講義を行いました。



講義、終了後は講師を囲んで給食を

## 健康コラム

今月の担当は 内藤保健婦です。

### 「精神分裂病に対する あなたの知識は!」

明けましておめでとございます。今年もみなさんと一緒に明るく楽しく時を過ごせるよう頑張りたいと思います。

今回は心の病を持つ人について書いてみます。みなさんの中にはこの分裂病を特別な病気だと思っ

ていませんか?しかしこの病気は百人に一人の割合で発症する誰にでもおこる病気です。中には親の育て方によっておこるのではないかと

えてきたり、事実にない事を話すなどの症状がありますが、この症状が出ている時はストレスを乗り越えようとしているサインだと考えていいようです。

私たちは何か事があった時「どうしたの?何があったの?」と声をかけてしまいがちですが彼ら自身何があったかわからなくその言葉がけでなおさら混乱してしまうのです。そんな時には調子の良い時をみはからって「今どんな事で困っている?」と尋ねてあげましょう。根掘り葉掘り尋ねるのではなくただ聞いてあげましょう。彼らも何かあった時に助けてほしい、話を聞いてほしいと望んでいるのです。

村でも昨年ようやく精神障害者家族会「ひまわり会」が発足しました。この会では①話した事をわかってもらえる②病気の事、問題だと思っている事を一緒に考える③自分達の悩み、問題を声として出してゆくなどのような事が、できる家族会になればいいと思っています。まだ発足したばかりですが、いろんな問題や悩みを少しずつ改善していきたいと思

います。分裂病には人の声が届く。あなたの声を県政に届けてください!

県では、広く県民の皆様から県政についての建設的なご意見やご提言をお寄せいただくために、各市町村役場の窓口に「県政ポスト」を設置し、所定のはがきを用意してあります。村役場でも、一階、窓口を設置してありますので、皆様のいろいろなご意見、ご提言をお待ちしています。

「アトピー性皮膚炎で お困りの方へ」  
一月二十三日(日)一時三十分から新潟県看護協会長岡地区協会の主催で講演会を行います。講師は森下皮膚科医院の森下美知子先生で「アトピー性皮膚炎の予防と対処法」についてお話をさせていただきます。場所はジャスコ長岡店です。

# 特集 生涯学習に関する意識調査から ②

前は次のようなことをお知らせしました。学習した人は三割。八割を超える人が学習に親しみたいと思っている。そして、学習するなら「生きがいや楽しみ」のために、「健康管理」「スポーツ」「社会・時事問題」「男性」「芸術・芸能・趣味」「家政」「スポーツ」(女性)などをやりたい。しかし、「いそがしい」「費用がかかる」「学習の場所が遠い」などの理由から、やりたくても思うように参加できない。学習に取り組めない。

今月は、残りの設問の中から幾つかお知らせいたします。これまでのことを参考に、新しい年の決意の中には非学習への取り組みのことも入れていただければ幸いです。

## 学習の方法

◎実態は個人型  
この一年間で学習経験のある人の学習方法は、全体では、一位が「テレビ・ラジオや社会通信教育」42.2%で、以下「一人で読書」研究・練習」40.9%、「村が主催する学級・講座」29.9%、「グループ・サークルや友人と一緒」26.6%と続きます。どちらかという個人型が多くなっています。性別では男性が個人型、女性は集団型が一位となっています。

◎今後の希望は集団型  
全員の方に、今後希望する学習

方法を尋ねると、「村等の主催する学級、講座」が48.8%で一位、以下「グループ・サークルや友人と一緒に」42.9%、「テレビ・ラジオの番組を利用して」38.9%、「一人で読書・研究・練習して」20.9%と続き、集団型の学習を希望する人が個人型の学習を希望する人を上回っています。

性別に見ても男女同様の順位で集団型が一位となっています。年代別に見た場合は、20代、30年代は集団型を希望する人が多く、50代、60代になると集団型、個人型の希望が二つに分かれます。

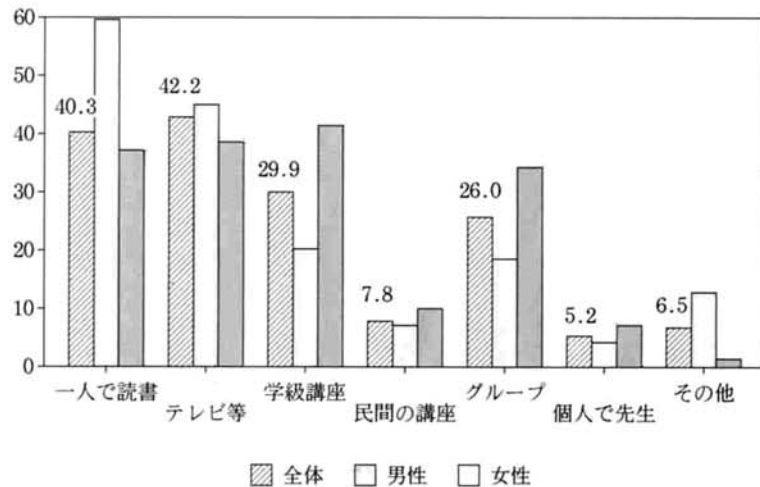
## 充実させたい物と事

◎若者たちはスポーツ施設  
全体では、生涯学習の情報センター、身近な集会所、体育スポーツ施設がベスト三で、年代別では20代、30代は体育スポーツ施設が一位で、年代が上がるにつれてその順位は下がっています。

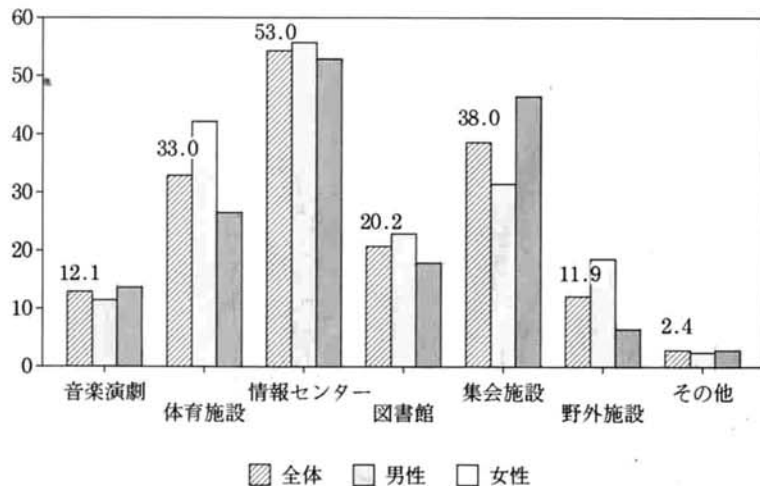
◎村の講座をもっと充実して  
学習を進める(始める)ために村に特に力を入れてほしいことは「村主催の講座や教室の充実」が

49.5%で一位、以下「講師や指導者の紹介、派遣」「送迎バスなどの交通手段の確保」「情報提供の工夫」と続いています。性別、年代別に見ても一位はやはり「村主催の講座や教室の充実」で、二位は男性と20代から40代までが「講師や指導者の紹介、派遣」、女性と50代、60代は「送迎バスなどの交通手段の確保」となっています。これについては、三ヶ地区、東竹沢地区の方の希望も高いものとなっています。

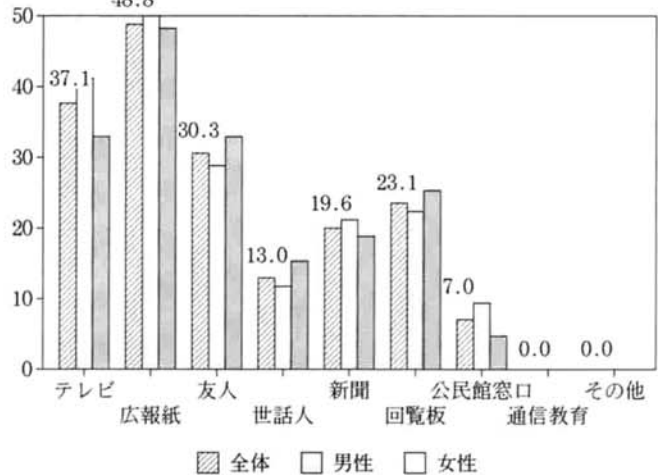
この1年間の学習方法 (%)



学習施設 (%)

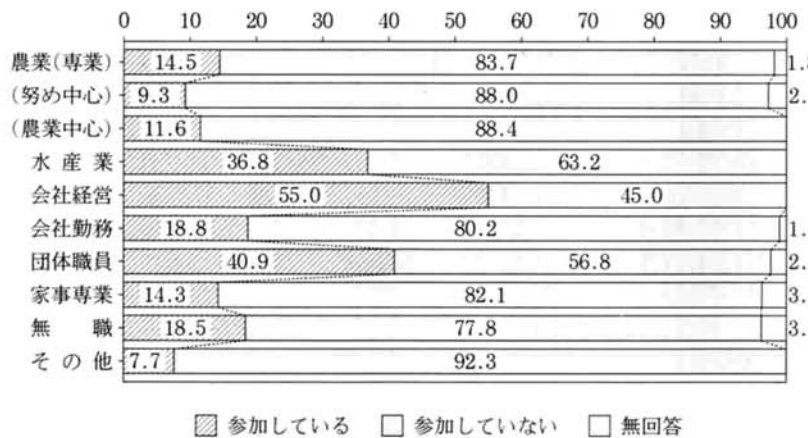


希望する情報取得方法 (%)



▲青空ぼうけん塾

グループ等への参加状況 (%)



▲混成バレーボール



▲おじいちゃんおばあちゃん料理教室

## 学習や活動の情報

◎情報源は新聞雑誌テレビラジオ  
この一年間で学習経験のある人の情報源は、全体では「新聞・雑誌」が一位で、以下「テレビ・ラジオ」「職場・団体の広報紙」「グループ・サークルの友達」の順になっています。

これを年代別に見ると、各年代の一位は20代「新聞、雑誌」、30代「職場・団体の広報紙」、40代「回覧板や地域住民の連絡」、50代「テレビ・ラジオ」、60代「新聞、雑誌」であり、世代による違いを見せています。

## あまり得ていない学習情報

◎学習情報の取得状況について、全員の方に尋ねたところ、「あまり得ていない」「ほとんど得ていない」と回答した数の合計が65.9%で、情報不足を感じている方が多くいました。

◎身近な情報源を求めている  
全員の方に、今後学習に関する情報をどのような方法で知りたいか訪ねたところ、「役場や公民館の広報紙」が48.8%で一位、以下「テレビやラジオで」「友人、知人から」「回覧板で」と続き、身近な情報源を求めているものと思われれます。

## グループ活動

◎参加状況は20%  
グループ等の活動に参加している人は19.3%、参加していない人は78.5%で参加していない人が圧倒的に多くなっています。「参加している」人を年代別に見ると40代が31.3%と他の世代を10%以上離して一位であり、職業別に見ると「水産業(養鯉業)」が36.8%、「商店・工場・会社経営」が55.0%、「公務員・団

## グループの数は29

◎グループの数は29  
グループ等を活動内容別に分類すると次のようになりました。和太鼓・手芸・料理・親子レク・音楽・生け花・空手・社交ダンス・テニス・ゲートボール・バレーボール・スキー・野球・バドミントン

## 中心となって活動できる特技

◎舞踊からコンピュータまで  
公民館等の講座や教室で中心となって活動できる特技について次のような回答をいただきました。舞踊・茶道・華道・料理・手芸・和洋裁・編み物・着付け・お経(お念仏)・仏教講話・カラオケ・そろばん・コンピュータ・ワープロ・バドミントン・スキー・テニス・角つき・自動車運転  
多士済々です。